【失敗エピソードから学ぶ、アニキ伝授の論理思考】

~上司の意図はどこにある?1年目で必ず押さえておきたい論理思考を半日間でガッチリマスター~

株式会社シンスターお問合せ窓口:

Tel 03-5728-4305 URL: http://www.shinstar.co.jp/

担当:井上弘絵 Mail: hiroe@shinstar.co.jp

1. 多くの新入社員向け論理思考研修で見られる課題

新入社員研修に「論理思考」をベーススキルとして組み込む企業は、多数あります。しかし、その効果はどこまであるでしょうか?そこには、下記のような課題があり、投資に見合う効果を生めていないことが多いように思われます。



「論理思考を習ったよね?」と入社3年目、5年目の社員に聞くと、「そう言えば、新入社員研修で・・・」 と答えるが、学んだことは何もビジネスに生きていないことが多い。

Shin Star Co., Ltd.

2. 失敗エピソードから学ぶ、アニキ伝授の論理思考:プログラムの特徴

このような課題に対応し、新入社員が"腹落ち"して論理思考をすぐに仕事で活かせるように開発したプログラムが、「失敗エピソードから学ぶ、アニキ伝授の論理思考」です。

社会人にとって、なぜ論理思考がベーススキルとして必要なのか?実務でどう活用するか? ビジネス経験のない新入社員でも、'腹落ち'して学ぶことができる設計。

POINT 1

若手時代、論理思考がいかに重要だったかを鮮明に覚えている30代半ばの講師が担当

- ・自らの失敗談をエピソードに、ビジネスのどのような場面で論理思考が必要かを伝える
- 受講者からの質疑にも、自らの体験を交えて答えることができる

POINT 2

新入社員が入社後に経験することを題材にした演習

- ・上司(社長含む)の講話、業務指示などを正しく把握するためのツールとしての活用法
- ・自らの考えを相手(社内、社外)に分かり易く伝えるための手法
- ・上司に作業結果を分かり易く伝えるための手法

POINT 3

研修終了後、仕事でどのように使うか、活用方法を指導

- 手書きレベルでの日々の活用手法を習得する
- ・メモ、日報、メール、報告書など、実務における様々な場面での活用手法を習得する



3. 失敗エピソードから学ぶ、アニキ伝授の論理思考:プログラム演習例

本プログラムでは、前頁で上げた3つの特徴をベースに、論理思考で最も重要となる「イシューの特定」と、イシューに対する「論点を押さえる」という2つのポイントを、半日間でしっかりとマスターすることを目的としています。

例えば、研修の中では、以下のような題材を使い演習を行います。

プログラム演習例:【上司のイシューは何か?】

A君は、入社して1年がたちました。

ですが、なかなか1人で仕事を上手に進めることができず、作業の抜け漏れが多くあります。 そのため、上司からよく「もっと情報を整理して、論理的に考えないといけないよ」とアドバイスを受けています。

ある日の朝、上司がA君のところに来て、 「君は机の上も片付いていないね。ちゃんと整理整頓しないと!」と注意されました。

そこで、A君は早速上司に指摘を受けた通り、机の上を片付けました。

数日後、上司がまたA君のところにやってきました。

「A君、ちょっと引出しの中見せてくれる?」と言ったので、「どうぞ」と言ってみせると、 そこにはペンやクリップや書類などが無造作に突っ込まれた整理されていない状態の引き出しが・・・

「A君、僕の言ったこと分かってる?」と上司は苦笑い。

さて、上司のイシューは何だったのでしょうか?あなたなら、どう考えますか?



演習に関しましては、業界やビジネスの特性に合わせたものを利用しますので、お気軽にご相談ください。

Shin Star Co., Ltd. -

4. 失敗エピソードから学ぶ、アニキ伝授の論理思考:プログラムの概要

本プログラムは半日間を基本コースとしています。さらに、オプションコースとして、ピラミッドストラクチャーを使った、 自らの思考の整理と報告のテクニックを学ぶ追加の半日コースもご用意しています。

【各コースのアジェンダ】

基本コース(半日)

◆イシューの特定

上司(社長含む)の講話や作業指示等を題材に、具体的にイシューをどのように捉えるかを演習を通じて学ぶ。

◆論点を押さえる

上記イシューに対して、論点を簡潔かつ具体的に押さえる手法を演習を通じて学ぶ。

オプションコース (基本コースと 合わせて1日)

◆ピラミッドストラクチャーを使った自身の考えの整理

作業報告、日報などを題材に、口頭や文書(メール含む)で簡潔に分かり易く伝えるための手法を学ぶ。

◆総合演習

上司からの指示を聞き、それを理解・確認し、行った作業内容を上司に報告するといった一連の流れを題材に、新入社員レベルで押さえなければいけない、更に今後の 実務で活用できる論理思考のポイントを押さえる。

【各コースの提供価格】

2017年はシンスターのプログラムを体験して頂くことを目的としているため、特別価格にて提供させて頂きます。

基本コース	5万円
オプションコース	15万円(基本コース半日+オプションコース半日)

5. 「失敗エピソードから学ぶ、アニキ伝授の論理思考」研修 講師紹介

講師は、御社の業界、受講対象者の課題、レベル等に応じて、相談の上決定いたします。下記の講師以外に も契約講師が多数在籍しております。まずはご相談ください。



永田 博士 (ながたひろし) コンサルタント

富士フイルムを経て2013年にシンスターに入社。

前職では、工場にて生産管理とサプライヤー管理業務に携わり、コストダウンや在庫削減などの部門横断の業務改善プロジェクトを経験。その後、営業部門にて事業企画やマーケティング業務に従事。また、部署の若手を対象とした部内研修の企画や研修講師を経験。

シンスターでは、クライアント・ソリューションのコンサルタントとして研修の企画提案を行うとともに、前職での業務改善や部内研修での経験を活かし、若手向け研修の講師を務める。

【主な担当領域】 論理思考(新入社員向け・若手向け)



穂刈 健介 (ほかりけんすけ) コンサルタント

日本ユニシスにて12年、システムエンジニアとして勤務し、システム構築の営業支援や開発、ITコンサルティングと様々な役割を経験。主にワークスタイル変革、グローバル情報共有におけるIT戦略立案支援等のコンサルティングを担当領域とする。

システムエンジニアとして従事すると同時に、新人研修の講師や、開発現場のリーダー育成プログラムの立ち上げ、部長層を対象とした経営課題を議論するワークショップの企画等も担当。

シンスターには、2016年よりクライアント・ソリューションのコンサルタントとして参画し、自身の業務経験、コンサルティング経験を活かし、若手向け研修の講師を務める。

【主な担当領域】 論理思考(新入社員向け・若手向け)